



アジアサイエンスキャンプ 2016 参加者募集

■概要

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、2016年8月21日から8月27日にインドで開催される第10回アジアサイエンスキャンプに派遣する物理、化学、生物、数学分野の科学に興味を持つ、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、大学の生徒または学生(高校2年―大学2年相当)を募集します。

■アジアサイエンスキャンプとは

アジアサイエンスキャンプは、ノーベル賞学者や世界のトップレベルの研究者による講演、講演者がリードするディスカッションセッションなどにより、アジアからの参加生徒・学生が直接科学の面白さを体験し、また生徒・学生同士の交流を深める場です。2005年のリンダウ会議の際、小柴昌俊博士(2002年ノーベル物理学賞受賞者)とYuan T. Lee博士(1986年ノーベル化学賞受賞者)の間で、アジアの若者のためにトップレベルの学者と若い生徒・学生の交流プログラムを始めたいと発案されました。これまで、台湾・台北(2007年)、インドネシア・バリ(2008年)、日本・つくば(2009年)、インド・ムンバイ(2010年)、韓国・テジョン(2011年)、イスラエル・エルサレム(2012年)、日本・つくば(2013年)、シンガポール(2014年)、タイ・パトゥムターニー(2015年)で開催されています。

■アジアサイエンスキャンプ 2016(Asian Science Camp 2016)

第10回のアジアサイエンスキャンプは2016年8月21日から8月27日までインド・バンガロールのJ. N. Tata Auditoriumで開催されます。プログラムはすべて他国の生徒・学生とともに英語で学びます。JSTは日本からの派遣の事務局として、アジアサイエンスキャンプ 2016 への日本からの参加者の募集と選抜、インドの組織委員会への参加登録を行います。世界のトップレベルの科学者から講義を受けて、アジア各国の仲間たちと出会うことができるチャンスです。参加を希望される方は、下記の募集要項にしたがって奮ってご応募ください。

☆アジアサイエンスキャンプ 2016(インド)ホームページ

<http://asc2016.org.in/>

※講師やプログラムの内容は随時発表されます。

☆Speakers(予定)

- Dr. CNR Rao (Bharat Ratna, 2013)
- Dr. J. Georg Bednorz (Nobel prize in Physics, 1987)
- Dr. R. Srinivasa Varadhan (Abel Prize, 2007)
- Dr. Cédric Villani (Field Medal, 2010)
- Dr. Takaaki Kajita (Nobel Prize in Physics, 2015)

…and more



■アジアサイエンスキャンプ 2016 参加者募集要項

アジアサイエンスキャンプ 2016 に日本派遣団の一員として参加する、高校生の派遣員と、高校生参加者をリードする大学生の派遣員リーダーを募集します。

※本募集は平成 28 年度政府予算の成立を前提としています。予算の成立状況によっては実施スケジュール・内容の変更・調整が生じる場合があることを予めご了承ください。

派遣期間

2016 年 8 月 19 日(金)～8 月 28 日(日) (予定)

※ 上記は、アジアサイエンスキャンプの開催期間(2016 年 8 月 21 日～8 月 27 日)に加え、日本出発前の集合、渡航、および帰国後の解散の時間が含まれています。交通手配等により、派遣期間が若干変更される場合があります。

募集人員

派遣員および派遣員リーダー 計 20 名

※ 高校生の派遣員を主として募集し、大学生の派遣リーダーを若干名募集します。

応募資格

派遣員および派遣員リーダーとも、それぞれ(1)～(3)のすべてを満たす必要があります。なお、プログラムはすべて英語で行われるため、CEFR(注)で B1 ランク(英検2級程度)以上の英語力を持つことが望ましいです。また、インドへの渡航には VISA の申請が必要となりますので、パスポートを持っていない場合、5 月末までにパスポートを取得できるようにしてください。

(注)CEFR:Common European Framework of Reference for Languages の略称。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格として、欧米で幅広く導入されつつある。

【派遣員】

- (1)サイエンスキャンプ開始時点で、日本国内の高等学校または高等専門学校(2～3年生)と中等教育学校の後期課程の5～6年生かつ年齢が16歳から21歳までであること。
- (2)自然科学(物理、化学、生物学)または数学に高い意欲と秀でた能力を有し、英語による議論、講演など全日程に参加できる者。
- (3)日本派遣団の一員として相応しい行動が取れる者。

【派遣員リーダー】

- (1)サイエンスキャンプ開始時点で、日本国内の高等専門学校の4～5年生または大学、大学校の1～2年生かつ年齢が16歳から21歳までであること。
- (2)自然科学(物理、化学、生物学)または数学に高い意欲と秀でた能力を有し、英語による議論、講演など全日程に参加できる者。
- (3)日本派遣団の一員として相応しい行動が取れ、派遣員をリードする役割を担える者。



応募書類

(1) アジアサイエンスキャンプ 2016 参加申込書 →ダウンロードして記入

(2) 成績証明書

※ 現在所属する学校(大学1年生の場合は卒業時)の成績証明書または通知簿の写し。

※ 日本語または英語で記載してください。

(3) 担任、あるいは指導教員による推薦書

現在所属する学校または高校時代の担任に、英語の能力(読み書き、英会話及び総合評価)、科学に対する興味、プログラムに参加する意欲等について記述してもらってください。A4 用紙 2 ページ以内、様式自由。

※ 教員に推薦書の記述を依頼することが困難な方は、推薦書の提出が困難な理由と自己推薦文を書いて提出してください。

※ 日本語または英語で記載してください。

(4) 英語による作文

次の3点について英語で記載したレポートを作成。あわせて A4 用紙 2 ページ程度、様式自由。ただし、3つのテーマは表題をつけて個別に記載してください。

✓ 「アジアサイエンスキャンプへの参加を通じてどう自分を高めたいか」

…アジアサイエンスキャンプでは、アジアの同世代の生徒・学生との交流や、世界のトップレベルの研究者の講演、ディスカッションセッションが経験できます。これを踏まえて、あなた自身がアジアサイエンスキャンプにどのように取り組み、自分を高めたいと考えているか述べてください。

✓ 「これまでの科学や数学に係る体験」

✓ 「私の将来について」

(5) 日本語による作文

① 次について記載したレポートを作成。A4 用紙1ページ程度、様式自由。

✓ 「私が伝えたい科学の楽しさ」

…あなたはどのようなところに科学や数学の楽しさを感じますか。自分の体験を素材とし、あなたの周りの人にも伝わるように、わかりやすく説明してください。

② 次の2点について記載したレポートを作成。あわせて A4 用紙1ページ程度、様式自由。ただし、2つのテーマは表題をつけて個別に記載してください。

✓ 「英語能力について」

…自分の英語力をアピールしてください。

✓ 「自分の学外活動等について」

…ボランティア、地域活動、生徒会での活動、コンテスト参加経験等、海外旅行体験その他の活動を記載してください。

(6) 英語関連の証明書(任意)

英検、TOEIC、TOEFL、GTEC、IELTS、BULATS等の証明書があれば写しを添付。



応募書類送付先

〒332-0012

埼玉県川口市本町 4-1-8 川口センタービル

国立研究開発法人 科学技術振興機構 理数学習推進部(才能育成グループ)

「アジアサイエンスキャンプ 2016」派遣事務局

- ※ 原則として、普通郵便、レターパック、書留、信書便で送付してください。
(ゆうメールでの信書の送付は認められていませんのでご注意ください)
- ※ 応募者は、応募書類を発送した当日に、参加申込書に記載したメールアドレス(携帯メールアドレスは不可)から intlcamp@jst.go.jp へ、氏名、学校名とともに「本日発送しました」と記載したメールを送ってください。
- ※ 発送した書類が事務局に到着したら、事務局から送付連絡のあったメールアドレスに対し、受領完了のメールを送ります。発送後 1 週間経過しても事務局から受領完了の連絡がなかったら電話で問い合わせてください。
- ※ 事務局では応募書類の不着、紛失についての責任は負いません。

応募受付期間

2016年4月1日(金)~4月25日(月) 必着

- ※ これより後に到着したものは審査対象となりませんので、十分な余裕をもって送付してください。

応募に係る諸注意・個人情報の取り扱い

- ・ 未成年者は必ず保護者の同意を得た上で応募してください。未成年の参加者は、参加決定後に再度保護者による承諾書の提出が必要です。
- ・ 参加申込書に記載された個人情報はJSTが厳重に管理し、選考や参加者への連絡、JST 事業に関する情報のお知らせ及び本事業の運営・改善のための申込者の実数・分布等の分析に利用します。また、アジアサイエンスキャンプが終了して一定期間経過後、廃棄いたします。

選考

- ・ 応募書類を厳正に審査し、参加者を決定します。選考結果は、5月中に書面にて通知する予定です。
- ・ 選考過程で事務局より問い合わせをする場合がありますので、申込書には必ず連絡が付く電話番号と、応募者本人が使用するメールアドレス(携帯のメールアドレスは不可)を記載してください。
(PCのメールアドレスを持っていない場合、Gmail や Yahoo メールで無料で取得することができます。)

参加費用

無料

- ※ インド到着後の参加者の滞在に係わる費用はインドの組織委員会が用意します。
- ※ 参加者の最寄り拠点駅からインドまでの交通をJSTが用意いたします。ただし、最寄り拠点駅までの移動交通費(バス等)が発生する場合は参加される方にご負担いただきます。
- ※ 渡航に関わる海外旅行傷害保険はJSTで加入手配いたします。



その他

- ・ インドへの出入国は日本派遣団としてまとめて行動します。
- ・ 派遣終了後、報告書の作成にご協力いただきます。

参考情報

- ☆ アジアサイエンスキャンプ 2013(日本)ホームページ

<http://www.jst.go.jp/cpse/eng/asc2013/>

※日本開催時のプログラムや講義風景などがご覧になれます

- ☆ アジアサイエンスキャンプ 2015(タイ)日本派遣団の派遣報告書

http://www.jst.go.jp/cpse/risushien/asc/pdf/report_ASC2015.pdf

- ☆ アジアサイエンスキャンプ 2014(シンガポール)日本派遣団の派遣報告書

http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2014/pdf/report02_ASC2013.pdf/

※昨年及び一昨年の参加者の感想等をご覧になれます

問い合わせ先

国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)

理数学習推進部(才能育成グループ)

「アジアサイエンスキャンプ 2016」派遣事務局 担当:安部

電話:048-226-5665 FAX:048-226-5684

Email:intlcamp@jst.go.jp

URL:<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2016/>